



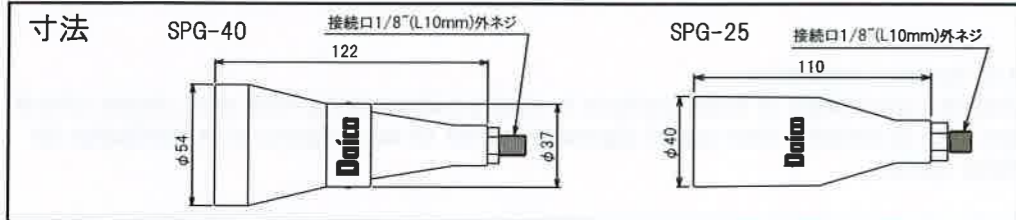
取扱説明書 Pata-Gun SPG型 (SPG-40/SPG-25)

ご使用前に必ずお読み下さい。

この度は大浩研熱製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。
この製品を安全に正しく使用して頂く為に、お使いになる前にこの「取扱説明書」をお読みにになり、十分にご理解下さい。
お読みになった後も、いつも手元に置いてご利用下さい。

仕様

| 製品名 | 使用流量 | 使用可能流体 | 使用圧力(注1) | | 使用温度(注2) | 製品重量 |
|---------|----------------|----------|-------------------------------|------------------------------|----------|------|
| SPG-40型 | 100~110NL/min. | エア-不活性ガス | エア-ガンで使用する場合 →0.4~0.45Mpa. | 固定配管に直結の場合 →0.3~0.35Mpa. | 10~40℃ | 107g |
| SPG-25型 | 100~115NL/min. | エア-不活性ガス | エア-ガンで使用する場合 →0.4~0.5Mpa. | 固定配管に直結の場合 →0.35~0.45Mpa. | 10~40℃ | 113g |



材質 (SPG-40/SPG-25共通)

- ケース部→POM(ポリアセーテル)
- 内部回転子→POM(ポリアセーテル)
- ベアリング→SS製(グリス封入品)
- ノズルチューブ部→ソフウレタン製
- 接続口→BS(ニッケルメッキ処理品)

(注1) 圧力とは、エアなどが止まっている時の圧力ではなく、使用中の圧力です。
「エア-ガンで使用する場合」と「固定配管に直結の場合」で使用圧力が異なるのは、エア-ガンの圧力損失があるからです。

(注2) 使用温度とは、周囲温度及び流体温度の両方のことです。特に高圧気体を噴出する場合には、コンプレッサーやタンク内の温度よりも5~10℃程度の温度低下がありますので、流体温度が10℃を下回らないように気をつけてください。

安全・保全上の注意

以下に示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する為のもので、ご使用前によく読み、理解してから正しくお使い下さい。

警告! 取扱いを誤った場合、物理的損害が発生する可能性があります。
又、状況によっては死亡や傷害等、重大な結果に結びつく事もあります。

- ・人に向けて使用しないで下さい。子供の手の届かない所に保管して下さい。→**重大な怪我や失明をする可能性があります。**
- ・作業中、作業による影響を受けるところに居る人は、防護メガネやマスクをしてご使用下さい。・顔を近づけないで下さい。
- ・溶剤や強アルカリや強酸に向けて使用したり、噴出したりしないで下さい。→**製品の故障や、死亡・重大事故につながります。**

設置時の注意!

- 1.保管、使用する場所は直射日光や紫外線にさらされない、周囲温度10~40℃の場所にしてください。
- 2.パタガン本体の吹込口を配管やエア-ガンに締め込む際は、必ずスパナ掛けを使用して行って下さい。(※写真参考)
→カバーを持って締めようとすると、カバーと本体の接続ネジ部が緩んでしまいます。



- 3.パタガンは向かい合わせて設置・使用しないで下さい。(※写真参考)→**互いの波動が当たり合い、早期故障の原因となります。**



※写真は間違った設置例です。
やむをえず、近くに向かい合わせて設置しなければならない場合には、角度をズラして衝撃を和らげる方法や衝撃吸収対策仕様などもありますが、詳しくは御相談ください。

- 4.パタガンに接続するコンプレッサーエア-内にコンプレッサーのオイルや水分が混入する場合には、フィルターやミストセパレーターなどを接続して、それらが取り除かれた状態でパタガンにエア-供給されるようにして下さい。
- 5.パタガンを使用する際の配管は、ホースリールやコイルチューブ等の圧力損失の大きな配管は避け、内径8~10mm以上の配管サイズで、できるだけ短く直線的に繋いで下さい。→**大きな圧力損失があると回転しないことがあります。**
- 6.パタガンや周辺のエア-配管をする際は、パタガン内部や配管内部にシールテープ等の異物が入らないよう十分に注意して行って下さい。
→**異物が混入すると、回転不良や故障の原因になります。**
- 7.ヒーターや高圧ブロー等、熱を発生する機器の近くには設置しないで下さい。またパタガンにエア-ヒーターなどを接続して温風や熱風を出さないで下さい。
→**熱を受けると、製品内部に使用されているポリウレタンチューブの組成が変わり、故障や不具合の原因になります。**
- 8.パタガンはクリーンルーム仕様ではありません。クリーンルーム内で使用する場合は、パタガンがそのクリーン環境に悪影響を与えないものかどうか十分に見極めてから、お客様のご判断によって使用してください。

使用上の注意!

- 1.使用温度(雰囲気温度及び使用エア-源温度)使用圧力を守ってご使用下さい。エア-ガンで使用する場合と固定配管に直結して使用する場合は使用圧力範囲が異なりますのでご注意ください。→**圧力範囲を守らないと正しく動作しなかったり、耐久性が低下します。**
- 2.使用流体を守ってご使用下さい。→**不具合の原因になります。特に溶剤や強アルカリや強酸などを噴出すると重大事故や死亡につながる場合があります。**
- 3.電磁弁を使用する場合はご注意ください。→**急激なエア-ON/OFFを繰り返しますと、製品の寿命が短くなったり、故障する場合があります。**
- 4.当品を拭く際にシンナーやベンジン等を使用しないで下さい。→**変形・変質の原因になります。**
- 5.ご使用後は定期的に、製品を掃除して下さい。→**パタガン内部にゴミや異物が入り込んだり、これらが付着したままで使用を続けると、各部が壊れたり、製品の寿命が短くなる事があります。**
- 6.乱暴に扱ったり、強い衝撃がかかると破損する場合があります。
- 7.食品やその材料、または食品に直接触れる部分に使用しないで下さい。

- ◎ご使用中に回転不良、異音等、異常を感じた場合は使用を中止して、弊社技術部又はお買い上げの販売店までご連絡下さい。
- ◎本製品は性能向上の為、お断りなしに仕様を変更する場合があります。

大浩研熱株式会社
〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘2-2-5-8
まちだテクノパーク センタービル1F
TEL:042-798-4911 FAX:042-798-5172

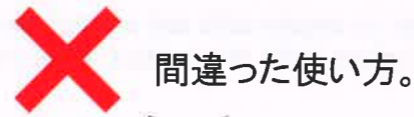
パタガンのコツ (重要)

上手に使って、効率の良い作業を!

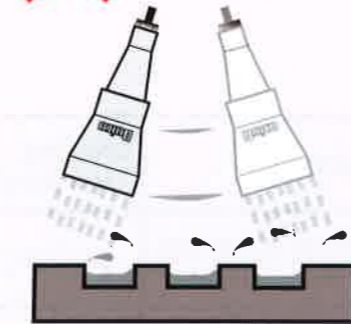
パタガンSPG-40型/25型で最良の効果を出す為に...

下図は、パタガンで水切りを行なう際の良い例と悪い例です。

←波動エア- ←水の動き



間違った使い方。



正しい使い方。



重要

- ①パタガンを絶対に振らないで下さい。効果が落ちます。
- ②パタガンは振らずに横移動させて下さい。(アイロンをかける時のようなスピード)
- ③パタガンと対象物の距離は10~20mmくらいが適切です。
- ④距離は最長でも80mmくらいまで。(距離が遠いほど、ガンと効果が薄れます。)

※パタガンを良い状態で長くご使用頂くためには、汚れたままで使用せず、定期的に掃除をして下さい。

※圧力範囲を守って使用して下さい(仕様表参照)

パタガンの良い所(参考)

◎基本構造※波動発生 の理屈



エア-OFF時

★エア-を送ると圧力によってチューブが動き出し、カバー内壁に沿って回り始めます。その状態でパタガンの噴射口に手を当てると、エア-で断続的に叩かれている感覚があります。それが波動です。



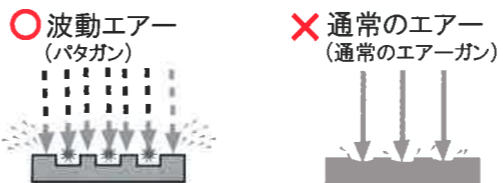
断面図

エア-ON時

★チューブの回転により発生する波動は、回転数分のエア-衝突力を生み出します。(SPGシリーズでは1秒間に20回以上)

★内側の白色カバーはベアリング支持によりフリーになっていて、チューブと同期して回ります。これにより回転時の摩擦抵抗を少なくし、初塵と消耗を抑えています。

◎凸凹した物に。



★パタガンは回転波動による効果で、エア-衝突力を繰り返しますので、窪みに溜まった水などを叩き出すことができます。

★通常のエア-ガンはエア-でただ押ししている事になりますので水は段差を乗り越えられず、窪みに残ってしまいます。

◎転倒しやすい物に。



★パタガンでペットボトルに向けてエア-噴射する場合、エア-の当たる箇所が常に移動するので倒れにくくなります。

★通常のエア-ガンで噴射するとペットボトルはエア-で押され簡単に倒れてしまいます。